

# 鉄橋

～心の架け橋～



第 565 号

令和6年11月27日  
香美町立余部小学校  
// 余部幼稚園

## 全国学力・学習状況調査の結果について

4月18日に6年生を対象に全国学力・学習状況調査を実施しました。本年度6年生が2名であるため、個人情報保護の観点から、結果（正答率・成果・課題）については公表を控え、今後の対策についてお知らせします。以下に、本年度学力向上に向けて取り組んでいることをお知らせします。

- 学びに向かう力の育成（あまるべ式複式授業の充実）
  - ・自ら考え友だちと話し合いながら考えを深める。
  - ・学習習慣の定着（家庭学習時間の目安 学年×15分）
- 基礎基本の定着
  - ・読み、書き、計算の力を高める学習タイムの工夫
  - ・個に応じた学習支援
  - ・ICTの活用（eライブラリーの積極的活用）
- 読書活動の推進
  - ・全校読書、読み聞かせ（ふたば座）の推進
  - ・ノーメディアデー（家読）の実施



今後も子どもたちの「生きる力」の育成に向け取組を進めます。ご支援ご協力をお願いいたします。

## 学習発表会を実施しました

10月26日（土）に保護者やご家族の皆様を始め、地域の方々にも多数ご参観いただき、余部幼稚園・小学校学習発表会を盛大に開催することができました。園児・児童の全員で決めた学習発表会のスローガンは「最後まで笑顔で楽しくやりきろう」でした。今年も、全員でふるさとに育まれた、みんなの原点である「余部幼稚園」をテーマとした発表を行いました。一人一人が幼稚園で過ごした思い出をもとに、地域の方々の愛情に包まれ、見守られながら、育ってきた事や成長したことを振り返り、地域の方々へ感謝の気持ちを伝えることができた発表となりました。

毎日あたり前のように見守っていただいている登下校、芋ほり、読み聞かせ（ふたば座）やがんばりタイム（放課後学習）等、地域の皆さんに支えられ、育まれてきたことに改めて感謝し、ふるさとの温かさを知ることができた大変有意義な学びになりました。始めに「幼稚園歌」、最後に「手をつなごう」を歌い、12名の子どもたちの心をひとつにした歌声は体育館中を響かせました。

ご多用の中、ご参観いただき、温かい拍手や励ましをいただきました保護者や地域の皆様にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



## お魚調理実習!

10月29日(火)に「余部ふるさと応援団」の澤田敏幸さん、但馬漁業組合より山中チエミさん、膳所良子さん、吉田厚子さんにお越しいただき、地元余部で獲れたアジを使った調理実習を行いました。5・6年生がアジを3枚におろし、2・4年生が唐揚げ粉をまぶし、全校生で協力してアジの唐揚げを調理しました。地元食材を使って、みんなで調理したアジの唐揚げは格別のアジ(味)だったようです。



ご協力をいただきました講師の皆様、本当にありがとうございました。

## クリーン活動を行いました

11月15日(金)に長谷川河口付近の清掃活動を行いました。ペットボトルキャップやプラスチック製品、ビン、缶、木材など、色々なゴミがありました。30分程の短い時間でしたが、子どもたちは一生懸命にゴミを拾いました。持ち帰ったゴミを集めると、大袋のゴミ袋3袋になりました。子どもたちは「余部がきれいになった」「香美町、地球がきれいになった」と、自分たちの手で、少しでも余部の町をきれいにできたことで、ふるさとを大切に作る心、自然や環境を大切に作る心が育まれる機会になったと思います。



## 12月の行事予定

1	日		16	月	安全の日(幼)身体測定
2	月	一中新制服説明会(6年)	17	火	SC
3	火		18	水	意見発表会 人権アニメ映画会 代表委員会
4	水	余部っ子集会	19	木	(幼・小)期末個別懇談会 ALT
5	木	第149回創立記念日 ALT	20	金	あまるべがんばりタイム (幼)クリスマス会
6	金	委員会活動 あまるべがんばりタイム 定時退勤日	21	土	
7	土	香美町人権講演会	22	日	
8	日		23	月	
9	月	歯と口の健康学習	24	火	校外生徒会 2学期終業式
10	火	ふたば座 (幼)ぽっぽクラブ交流会	25	水	冬季休業日開始(~1/6)
11	水	全校集会 SSW	26	木	
12	木	第2回学校運営協議会 ALT	27	金	仕事納め
13	金	(幼)クリスマスコンサート鑑賞	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	
			31	火	大晦日

## 第2回ノーメディアデー

インターネットやメディア等を使用しない「ノーメディアデー」を12月6日(金)から12月13日(金)に実施します。推奨日は12月11日(水)です。少しメディアから離れ、メディアとの良い関り方を考える機会としてください。その日の出来事など、是非、お子さんと一緒に家族との会話もお楽しみください。